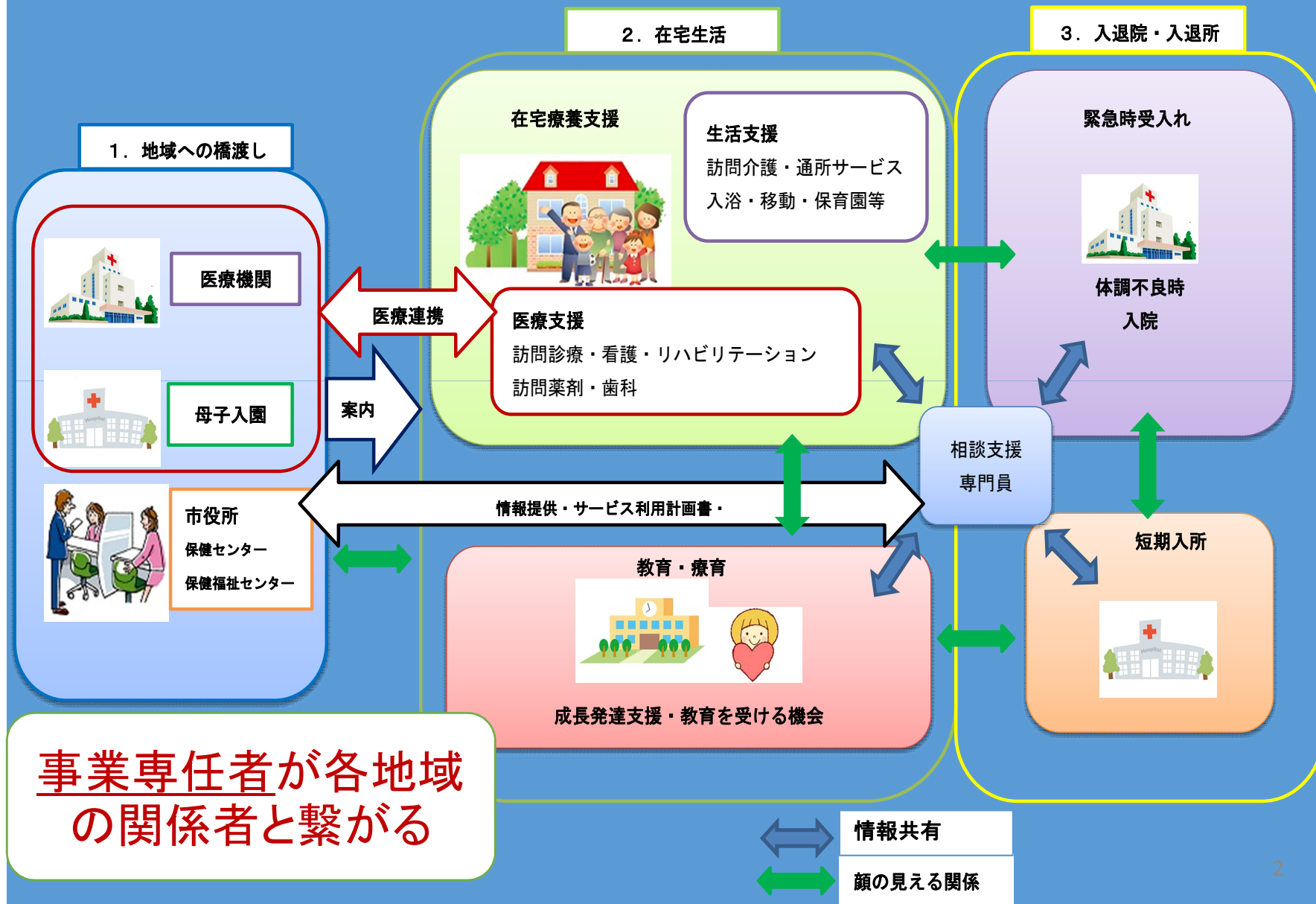


# 平成26年度 小児等在宅医療 連携拠点事業報告

千葉県障害福祉課  
医療法人社団麒麟会  
事業専任者 谷口 由紀子

# 県内全域で安心して暮らせる地域づくり

小児在宅における核となるネットワーク



# 平成26年度事業実施・結果

## 病診連携

1. 開催場所: 千葉県立こども病院  
座長: 医師会推薦小児科医  
開業医(内科・小児科)・重心施設こども病院・新生児科

## 人材育成(研修)

1. 訪問看護師
2. 相談支援専門員・・・40名
3. 特定の者への喀痰吸引研修  
基本研修修了者118名

## 関係機関・者間の連携促進

1. 市町村障害福祉課会議  
10市町村参加、3回/年開催
2. 地域別多職種事例検討会  
県内6箇所: 参加者数80名
3. 教育(特別支援学校)  
8月: 参加者数80名

## 患者・家族の個別支援

1. Q&A冊子の広報
2. 相談支援専門員の役割  
シンポジウム: 参加者50名
3. 個別相談  
20件/年

# 訪問看護人材育成事業結果・成果

## 1. 出前研修(5回シリーズ 2時間/回)・・・6箇所で開催

座学:フィジカルアセスメント・成長発達支援・家族看護  
事例検討

演習:全身ストレッチ・フェイスマッサージ

## 2. 集合研修

### 1)千葉県看護協会・・・参加者数80名

目的:小児に対する訪問看護師の役割認識の向上

### 2)千葉リハビリテーションセンター・・・参加者数60名

目的:小児訪問看護基本の理解

### 3)千葉県立こども病院・・・参加者数68名

目的:超重症児に対する基礎的看護の視点の理解

# 戦略的な訪問看護師人材育成の必要性

## 2. 指導者(原理原則に基づいた看護の実践)

0歳からの超重症児及び15点以下の子どもへの対応  
リスクマネジメント・ケアマネジメント・コーチングスキル  
看護管理・学習支援者の役割の理解・協働的パートナーシップの理解

## 3. ステーション管理者(看護全体のモニタリング)

事業全体のリスク管理・サービス提供体制  
看護プロセスの管理、組織間の連携方法・組織環境の整備等

## 1. 訪問看護師(出前研修)

小児訪問看護の役割認識・基礎的知識の獲得  
フィジカルアセスメント力・成長発達・家族看護理論  
地域との連携方法・事例検討

# 市町村との協働による人材育成事業

受講生要件  
を明確に受  
講生の募集

地域の状況  
に応じた  
研修設定

市町村

受講決定  
研修場所  
準備

市町村

基本研修  
証明書発行

麒麟会

修了人材の  
活用

市町村

◆事業所  
管理者研修

住民への  
周知

広報誌への  
記載

## 行政の変化

1. 各地域の状況を把握・理解する機会
2. 当該地域の状況に応じた社会資源の創出の検討
3. サービス活用に向けた行政と多職種との連携

実地研修(36件)からサービス提供へ  
(柏・木更津・長生・千葉市)

対象:障害児29件者4件 高齢者7件



# 相談支援専門員の育成

## 人材の発掘

- ・県内の相談支援事業所を対象としたアンケートの実施  
約500箇所配布  
回答140名

## 役割認識を高める 研修……80名

- ・相談支援の必要性と期待される役割
- ・事例を活用した実際の支援方法

## 専門研修……40名

- ・家族を捉える視点
- ・各職種の役割
- ・医療・保健制度
- ・成長発達
- ・医療との連携方法
- ・支援の実際

## 相談支援のための環境整備

- ◆つながろう会の開催
- ◆役割に対する当事者団体への周知
- ◆ガイドラインの活用(医療機関への提示)

# 各地域で可能な 地域興し・サービスの創出方法

◆コンサルティング  
サービスの創出  
当事者のニーズと  
支援環境の調整

在宅で必要な人材の育成事業

- ◆訪問看護師（出前研修）
- ◆相談支援専門員（行政職も）
- ◆医療的ケアのできる福祉職

利用者のニーズに合わせ  
たチームケアの提供



地域がつながる顔の見える  
関係の構築

- ◆ワールドカフェ（地域の課題や未来を語り合う）
- ◆多職種事例検討会（チームケアのシミュレーション）



# 次年度からの取り組み

## 県内の関係者の関係構築の場づくり

◆行政との  
連携会議

◆各地域  
の実践の  
発表の場

視点の  
共有

### 人材育成

訪問看護師

相談支援専門員

医療的ケアのできる福祉職

集合研修

ガイドラインの活用

特定の者への喀痰吸引研修

チームケアコンサルテーション事業

千葉県障害福祉課

障害児等支援在宅医  
療・訪問看護研究会

療育支援専門部会

# 医療的ケアのある子ども・家族への相談支援の課題

## 1. 超重症児・準超重症児と家族

◆相談支援: 相談支援専門員・訪問看護師の協働

## 2. 重症児スコア15点以下で疾患を持ち、哺乳や成長発達に養育者が不安・ストレスを感じる家族

◆相談支援: 小児慢性特定疾患受給者 保健師

◆相談支援: 制度対象外の子どもの場合 市町村

## 3. NICU退院後の超低出生体重児及び低出生体重児

◆相談支援: 市町村保健師